

村上市・岩船郡 中学校体育大会

全力を尽くし頑張りました！

陸上競技大会が5月27日、胎内市総合グラウンド陸上競技場で、各種大会が6月7日と8日、郡市内の各会場でそれぞれ行われ、関川中学校の生徒がすばらしい成績をおさめました。(数字は順位。敬称略)



陸上大会

- 男子 -

100m	2年	高橋勝幸(鮎谷)	13秒36
	3年	小池 俊(下関)	12秒06
	全体	小池 俊(下関・3年)	12秒05
200m	3年	近 聖太(宮前)	24秒59
	全体	近 聖太(宮前・3年)	24秒68
1500m	2年	小野周平(下関)	5分1秒68
	3年	加藤護男(鮎谷)	4分43秒92
3000m	共通	須貝惣太(高田・3年)	10分14秒60
110mH	共通	近 聖太(宮前・3年)	15秒64
		通信大会参加標準記録突破	
4x 100mR	共通	加藤護男(鮎谷・3年)	
		小池 俊(下関・3年)	
		須貝惣太(高田・3年)	
		近 聖太(宮前・3年)	48秒97
走幅跳	2年	高橋勝幸(鮎谷)	4m 57
		小野周平(下関)	4m 44
	3年	小池 俊(下関)	5m 19
	共通	小池 俊(下関・3年)	5m 59

- 女子 -

100m	2年	平田里奈(滝原)	14秒60
	3年	鈴木ひかる(下関)	15秒51
	全体	平田里奈(滝原・2年)	14秒57
200m	2年	平田里奈(滝原)	29秒87
	全体	平田里奈(滝原・2年)	30秒00
800m	2年	渡辺 唯(大島)	2分53秒72
1500m	共通	渡辺 唯(大島・2年)	6分3秒25



4x 100mR	共通	田村美樹(平内新・3年)	
		鈴木ひかる(下関・3年)	
		山本智夏(滝原・3年)	
		平田里奈(滝原・2年)	58秒82
走高跳	共通	山本智夏(滝原・3年)	1m 30
		田村美樹(平内新・3年)	1m 30
砲丸投	共通	鈴木ひかる(下関・3年)	8m 56
		田村 和(大島・3年)	7m 71

各種大会

軟式野球	下越大会出場ならず
バスケットボール	下越大会出場ならず
バレーボール	下越大会出場
ソフトテニス	団体 下越大会出場
	個人 下越大会出場
	平田希実(下関・3年)・佐藤由季(安角・3年)組
卓球	男子団体 予選リーグ 下越大会出場ならず
柔道	男子団体 (下越大会はオープン参加)
	男子個人 (下越大会はオープン参加)
	50級 近 光(辰田新・2年)
	50級 佐藤弘志(下関・2年)
	55級 鈴木 蓮(上関・2年)
	60級 阿部岳晃(金丸・3年)
	73級 加藤裕一(鮎谷・3年)
	須貝恭太郎(高田・2年)
	女子団体 (下越大会はオープン参加)
	女子個人 (下越大会はオープン参加)
	57級 長谷川夏帆(下関・3年)
	70級 近 千穂(上関・3年)
	小池陽菜(下関・1年)
剣道	男子団体 (下越大会はオープン参加)
	男子個人 以下4人と学校枠2人が下越大会出場
	須貝祥智(中束・3年)
	須貝健人(高田・3年)
	須貝拓実(高田・3年)
	高井 蓮(下関・3年)
	女子団体 (下越大会はオープン参加)
	女子個人 以下2人と学校枠2人が下越大会出場
	渡辺 晶(下関・3年)
	小島未悠(下関・3年)

学校からのお知らせ

今月は関川中学校からの紹介

[生きる力]を育むキャリア教育

子どもたちはいつか社会の一員として巣立っていくわけですが、子どもたちを待ち受ける社会は刻々と変化し複雑化しています。

関川中学校では子どもたちの、社会人・職業人として[生きる力]を育むためキャリア教育に力を入れ、様々な取り組みを行っています。

職業体験学習を充実させています

1年生

職業への関心を高めるため、半日間の職場訪問(11月)を行っています

2年生

自らの適性や将来の職業選択を探る意欲を高めるため、1日間の職業体験(11月)や修学旅行での職業体験(3月)を行っています

3年生

働くことの喜びや苦勞を肌で感じ、将来の職業選択に向け前向きに生活を送ろうとする意欲を高めるため、3日間の職業体験(9月)を行ったり、高校体験入学に参加しています

よりよい人間関係を結ぶスキルを身につけさせています

学級という社会の中で自らの役割を果たし、他を支えることを意識しながら生活しています

役割演技や話し合いを通して、様々なトラブルに対応するトレーニングを行っています

行事を通して、友人や先輩に感謝の気持ちを伝える交流活動を行っています

年間を通じて「いじめに立ち向かおうプロジェクト」に取り組み、いじめのない学校を自らの手で作り上げています

地域社会の一員として

地域に貢献する活動に力を入れています

公共施設の整備や地域の清掃活動を全員で行っています

福祉施設を訪問し、お年寄りと交流しています

一人暮らしのお年寄りを訪ね交流しています

「大したもん蛇まつり」などの行事に積極的に参加しています

募金活動や助け合い活動に積極的に取り組んでいます

被災された方々のために力になれば ～せきかわ笑楽会から義援金～

6月5日、村民会館アリーナを会場に、せきかわ笑楽会(川又政男会長・鮎谷)主催の「第11回歌と踊りとわらいの饗宴」が行われ、約500人の来場客で賑わいました。

今年で11回目を迎えた公演も、今回は東日本大震災があり、一旦は公演の中止も考えましたが、自分たちに出来ることを精一杯やって被災地に義援金を贈ろうと「チャリティ公演」として開催しました。

公演終了後、川又会長から平田大六村長に「被災された皆さんのために役に立ててもらいたい」と売上金の一部が義援金として手渡されました。また、会場には募金箱も設置され、来場された皆さんから、たくさんの募金が集まりました。

▶「掃除」で日頃の恩返し



関川中3年生

「奉仕活動」を通して地域に貢献!

6月15日、関川中学校3年生63人が河川敷や道の駅周辺でゴミ拾いや清掃活動、募金活動などを行いました。

これは「総合学習」の一環で、日頃、地域に支えられて生活していることに感謝する気持ちを持たせると、地域に親しみや愛着を持たせることを目的として行われたもの。

当日は、12のグループに分かれ、それぞれの活動を実施。ゆ～む前で掃き掃除をした加藤護男さん(鮎谷)は「ゆ～むは良く使うので、ちょっとでも恩返しが出来たら嬉しいです。ここは、たくさんのお客さんが来るので、皆さんに気持ち良く使ってもらいたい」と仲間と一緒に一生懸命作業を頑張っていました。

関川中生徒の皆さん、暑い中お疲れ様でした。素晴らしい活動でした。